令和7年度グローバル・オープンイノベーション創出支援業務委託 公募型プロポーザル実施要領

1. 実施する業務の目的および内容

別添「令和7年度グローバル・オープンイノベーション創出支援業務委託仕様書」のとおりです。

2. 契約条件

- (1) 契約形態 委託契約
- (2) 予定価格 10,000,000円（消費税および地方消費税を含む。）
- (3) 実施期間 契約締結日から令和8年3月13日まで

3. 応募資格

本プロポーザルに参加できる者は、次の要件を満たす企業もしくは団体とします。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4に規定する者に該当しない者であること。
- (2) 滋賀県財務規則第195条の2各号のいずれにも該当しない者であること。
- (3) 滋賀県物品関係入札参加停止基準による入札参加停止の措置期間中でないこと。
- (4) 滋賀県物品の買入れ等に係る競争入札参加者の資格等に関する要綱（昭和57年滋賀県告示第142号）に規定する資格を有すると認められて、競争入札参加資格者名簿に次のとおり登録されている者であること。

・営業種目

大分類：役務 中分類：各種調査業務

なお、新たに入札に参加する資格を得ようとする者は、次に示す場所において資格審査の申請を行うこと。ただし、この場合には、この公告に係るプロポーザルの手続きに間に合わないことがある。

物品・役務電子調達システムおよび滋賀県会計管理局管理課

〒520-8577 大津市京町四丁目1-1 TEL 077-528-4314

4. 説明会、質問および回答

当プロポーザルに係る説明会は開催しませんが、質問がある場合は、令和7年5月13日（火曜日）正午までに、電子メールにて7.(2)に示す提出先に提出してください（様式任意）。質問を送付した場合、併せて電話にて受信確認をしてください。

質問に対する回答は、「滋賀の水環境ビジネスポータルサイト」に5月15日（木曜日）を目途に掲載します。（<https://www.pref.shiga.lg.jp/mizukankyobusiness/>）

5. 提出書類

「企画提案書等提出書（様式1）」に次の書類を添付して提出してください。

(1) 企画提案書

① 体裁および部数

体裁：A4で様式は任意とし、ページ数は16ページ以内とします

（表紙等を含め片面印刷であれば用紙16枚、両面印刷であれば8枚以内）

部数：4部（社名など企業が判別できる情報は記載しないこと）

②提案内容

次に掲げる事項 A～E について章立てし、別紙に掲げる審査項目も参考に、具体的な実施方法や内容を記載してください。

A) 実証プロジェクトの創出に向けたプログラムの運営（仕様書 4. (1)関係）

実証プロジェクトの設計に向けた**具体的なプログラムの企画・運営方法**、支援対象企業に対する**サポートの方針、スケジュール**等の全体について企画提案すること。また、**業務実施体制**（組織体制、実施責任者、担当者、海外のベンチャー企業、中小企業、大企業、大学等とのネットワークなど）、**直近 3 年間の類似事業の実績**についても記載すること。

B) 支援対象企業の募集（仕様書 4. (1)ア関係）

企画提案時に、実証プロジェクトを 3 件以上設計するにあたり必要となる**支援対象企業数の目標値および最大支援可能数を設定**し、支援対象企業の具体的な募集方法およびその狙い等について提案を行うこと。

C) 支援対象企業への海外のベンチャー企業等との連携による新事業提案（仕様書 4. (1)イ関係）

提案者が支援対象企業に対して個別面談や事例紹介、リストアップ、マッチングにどのように取り組むか、その**具体的な内容と狙いおよびそれぞれの最大実施回数**、その他提案者が実施可能な**追加の支援手法**を企画提案すること。

D) 実証プロジェクトの設計と仕様書の策定（仕様書 4. (1)ウ関係）

実証プロジェクトの設計仕様書のイメージ、**面談機会の設定の手法・内容およびその最大実施回数**、**ハンズオン支援の具体的な内容およびその狙い**、実施可能な**海外渡航アテンドの内容およびその最大実施回数**について企画提案を行うこと。

E) その他付帯業務および追加提案（仕様書 4. (2)関係）

その他付帯業務について**取組方針**を示すと共に、仕様に記載する以外の本業務実施に付随する業務について想定される業務があれば記載すること。あわせて受託者が**創意工夫により予算の範囲内で追加できる業務**について提案を求める。

(2) 参考資料（1 部）

- ・ 企業・団体等の概要説明書（参考様式を利用しても良い。パンフレット等でも可）

(3) 概算見積書

①体裁および部数

体裁：A4（縦使用、様式任意、枚数は制限しない）

部数：4 部（内、3 部は社名など企業が判別できる情報は記載しないこと）

② 作成上の留意事項

- ・ 概算見積書には、別紙「令和 7 年度グローバル・オープンイノベーション創出支援業務委託仕様書」に掲げる業務委託について、着手から契約終了までに要する経費とその内訳を明記すること。

- ・ 消費税および地方消費税を含むこと。
- ・ 1部のみ企業・団体等の名称、所在地、代表者名を記載し、企業・団体印、代表者印を押印すること。
ただし、発行責任者氏名、担当者所属・氏名および担当者連絡先の記載がある場合、押印は不要。

(4) その他添付書類（該当する場合は各1部）

- ・ 「滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業」の登録を受けている場合には、同登録証（滋賀県発行）の写し
- ・ 次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主として厚生労働大臣の認定を受けている場合には、同認定通知書（労働局発行）の写し
- ・ 高年齢者就業確保措置について、労使協定の締結または就業規則の労働基準監督署への届出をしている場合には、労使協定または就業規則の該当箇所の写し
- ・ 障害者の雇用に関する状況の報告義務がある事業者であって法定雇用率が達成されている場合には、障害者雇用状況報告書の写し
- ・ 障害者の雇用に関する状況の報告義務がない事業者であって障害者を雇用している場合には、申立書の写し
- ・ 「しが障害者施設応援企業」の認定を受けている場合には、同認定通知書（滋賀県発行）の写し
- ・ 障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく基準適合事業主として厚生労働大臣の認定を受けている場合には、同認定通知書（労働局発行）の写し
- ・ 「滋賀県女性活躍推進企業」の認証を受けている場合には、同認証通知（滋賀県発行）の写し
- ・ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく基準適合一般事業主として厚生労働大臣の認定を受けている場合には、同認定通知書（労働局発行）の写し
- ・ 環境マネジメントシステムのうち下記いずれかの認証：それを証するものの写し
 - ①国際標準化機構が定めた規格 ISO14001 に適合している旨の認証
 - ②一般財団法人持続性推進機構（平成 23 年 9 月 30 日以前に登録・更新した場合は、財団法人地球環境戦略研究機関持続性センター）の実施するエコアクション 21 の認証・登録
 - ③特定非営利活動法人 K E S 環境機構の実施する K E S ・環境マネジメントシステム・スタンダードの登録
 - ④一般財団法人エコステージ協会の実施するエコステージの認証

6. 審査および契約予定者の決定方法

(1) 審査概要

滋賀県商工観光労働部商工政策課が設置する審査会（3名の委員をもって設置）にて、あらかじめ定めた審査項目および配点に基づき、プレゼンテーション、企画提案書等の審査を行い、総合点が最も高いものを当該業務の契約予定者とします。ただし、総合点の合計が満点の5割未満の場合は、契約予定者とはしません。審査会の最高得点が複数あった場合は、もっとも価格が低い1者を契約予定者とします。

(2) プレゼンテーション・審査会の開催

① 実施予定日

滋賀県庁にて対面方式で令和7年5月28日（水曜日）午後の実施を予定しています。詳細な時間・場所などは企画提案書提出者に別途通知します。

② その他

企画提案書を作成し、プレゼンテーションを行う者が、本業務の主たる業務担当者として本業務終了まで業務を行ってください。

(3) 審査項目および配点

別紙の審査項目および配点により総合的に審査します。

(4) 審査結果の通知

審査の結果については、企画提案書を提出された全員に書面にて通知します。

(5) 契約の締結

契約予定者と企画提案書をもとに事業内容について協議を行い、滋賀県財務規則（昭和51年滋賀県規則56号）に基づき、予定価格の範囲内で委託契約を締結します。この際、審査の結果を踏まえ、協議の上、仕様書の内容を一部変更する場合があります。

7. 企画提案書等の提出について

(1) 提出期限

令和7年5月22日（木曜日）17時必着 ※時間厳守とし、郵便等の遅れは考慮しません。

(2) 提出先

滋賀県 商工観光労働部商工政策課 ビジネス振興・海外展開支援係

〒520-8577 大津市京町四丁目1-1 電話：077-528-3715

Email：fa0002@pref.shiga.lg.jp

(3) 提出方法

上記(2)に示す場所への持参または簡易書留郵便による郵送。なお、持参の場合は、土曜日および日曜日を除く、9時から17時までに持参してください。

* 郵送による場合は、送付時に必ずその旨を上記(2)まで連絡してください。

8. その他注意事項

(1) 提出後の提案書および添付書類等は返却しません。

(2) この公募型プロポーザル参加に要する経費は、すべて各事業者の負担とします。

(3) 企画提案書等を受理した後は、加筆、訂正、差し替え等は認めません。

(4) 採用した場合でも、業務実施過程において協議の上、その内容を変更する場合があります。

(5) 契約の締結にあたっては、滋賀県暴力団排除条例（平成23年3月22日滋賀県条例第13号）の基本理念に則り、契約の相手方が排除対象者でないことの誓約書の提出を求め、また排除対象者であると判明した場合は契約を締結せず、契約の締結後は契約の解除を行います。

(6) 委託金の支払いは、事業終了後の精算払いとします。

(7) 本業務の取組状況や成果等は、県のウェブサイトや広報誌等で公表する場合があります。

(8) 業務の大部分を第三者に委託する提案内容となっているときは、採択しません。

■ 審査項目および配点 (審査員 1 名あたりの評価点)

審査項目	審査内容	配点 (点)
1. A) 実証プロジェクトの創出に向けたプログラムの運営 (20点)	・企画提案は業務目的に沿ったものとなっており、その運営方法、サポートの方針は具体的で支援対象企業に対して有益なものとなっているか。	5
	・スケジュールは合理的か。	5
	・提案者に本業務を実施する専門性があり、その実施体制は魅力的か。	10
2. B) 支援対象企業の募集 (10点)	・支援対象企業数の目標値は適切で実現性があるか。また、設定する最大支援可能数は適切で経済的か。	5
	・募集方法が工夫やアイデアに優れているか。	5
3. C) 支援対象企業への海外のベンチャー企業等との連携による新事業提案 (15点)	・支援対象企業に対する個別面談や事例紹介、リストアップ、マッチングの狙いは適切で、その手法は適切か。	5
	・支援対象企業が新事業展開を検討したいと思えるような創意工夫のある追加の手法が提案されているか。 追加提案が無い場合、0点とする。	5
	・提案手法に対して設定されている最大実施回数は適切で経済的か。	5
4. D) 実証プロジェクトの設計と仕様書の策定 (25点)	・設計仕様書のイメージは具体的で魅力的なものとなっているか。	5
	・海外のベンチャー企業等との面談機会の設定の手法・内容は具体的で実現性があるか。またその最大実施回数は適切で経済的か。	10
	・支援対象企業へのハンズオン支援の内容は具体的で必要十分か。	5
	・海外渡航アテンドの支援内容および最大実施回数は経済的か。	5
5. E) その他付帯業務および追加提案 (10点)	・付帯業務の取組方針は適切か。	5
	・追加業務の提案はあるか。また、その内容に創意工夫があるか。 追加提案が無い場合、0点とする。	5
6. 経済性 (10点)	・見積金額は適正で経済性が高いものとなっているか。 予定価格に対する提案価格の割合により、以下のとおり 10点 (80%未満)、8点 (80%以上 85%未満)、6点 (85%以上 90%未満)、 4点 (90%以上 95%未満)、1点 (95%以上)	10
7. 県内事業者育成 (5点)	・県内事業者であるか。	5
8. 社会政策推進 (5点)	・「滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業」の登録を受けているか、 または次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主として厚生労働大臣の認定を受けているか。	1
	・高齢者就業確保措置について、労使協定の締結または就業規則の労働基準監督署への届出をしているか。	1
	・障害者の雇用の促進等に関する取組のうち、次のいずれかに該当するか。 ①障害者の雇用に関する状況の報告義務がある事業者であって法定雇用率が達成されているか。 ②障害者の雇用に関する状況の報告義務がない事業者であって障害者を雇用しているか。 ③「しが障害者施設応援企業」の認定を受けているか。 ④障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく基準適合事業主として厚生労働大臣の認定を受けているか。	1

	<p>・「滋賀県女性活躍推進企業」の認証を受けているか、または女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく基準適合一般事業主として厚生労働大臣の認定を受けているか。</p>	1
	<p>・環境マネジメントシステムのうち、次のいずれかの認証・登録を受けているか。</p> <p>①国際標準化機構が定めた規格 I S O 14001 に適合している旨の認証</p> <p>②一般財団法人持続性推進機構（平成 23 年 9 月 30 日以前に登録・更新した場合は、財団法人地球環境戦略研究機関持続性センター）の実施するエコアクション 21 の認証・登録</p> <p>③特定非営利活動法人 K E S 環境機構の実施する K E S ・環境マネジメントシステム・スタンダードの登録</p> <p>④一般財団法人エコステージ協会の実施するエコステージの認証</p>	1
<p>総 合 点</p>		<p>1 0 0</p>